

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 3 月 31 日

事業名称		狭山公民館事業費 [狭山公民館施設管理]									
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費	事業番号	3
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央公民館 課 狭山公民館 係					課長名	佐伯芳幸				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 2		
【施策名】 生涯学習の充実								総合計画書(ページ)	35		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	狭山公民館利用者 →					狭山公民館利用者数 (集計表あり)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
利用者が安全に利用できるようにする →					公民館の利用率 (集計表あり)						
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
①施設内外の点検・確認 ②業者に点検委託している ③工事修繕 →					①開館日数 (集計あり) ②委託件数 (予算書等参考) ③施設工事修繕件数 (実績より)						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	人	16,472	16,019	8,743					
	成果指標	②の数値	%	47.15	54.02	38.65					
	目標	②の目標値	目標値設定の考え方								
活動指標	③の数値	①日 ②件 ③件	①305 ②9 ③5	①281 ②3 ③8	①252 ②3 ③5						
3 経費	事業費(実績)		円	0		0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円								
		特定財源(国・都・他)	円								
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人								
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円								
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	0		0						
4 環境変化等	(1) 開始年度	51 年度									
	(2) 環境の変化	平成24年度に耐震診断調査を委託し、建物面での耐震は問題がなかったが外壁面において指摘があり、平成27年度に外壁調査委託を実施した。そして、令和2年度に外壁改修及び屋上防水等工事を施工した。									

